

同窓会通信



高知県立
中村高等学校
同窓会

〒787-0003
高知県四万十市
中村丸の内24
中村高校総務部

同窓会長ご挨拶
今城 京助 (S48年卒)

師走の候、同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、皆様には日頃から同窓会活動にご協力いただき、心より厚く御礼申し上げます。

さて、私が会長を拝命して二年目を迎えました。私を含めまして、年々役員の高齢化が進んでおります。そのような中で、なんとか若い世代の同窓生の皆さんにも、この本部同窓会に関わって頂き、より継続的、発展的な同窓会活動を目指していきたいという思いから、本年度より本部同窓会役員に、同窓会規約に則って、初めて「幹事」を置くことといたしました。

この私の思いに賛同してくださり、幹事に就任していただいたのは、次の六名の皆さんです。舛谷真一さん

(昭和53年卒)、前田和哉

さん(昭和54年卒)、川渕

昌平さん(昭和62年卒)、

米津太さん(昭和62年卒)、

山崎寿幸さん(平成元年卒)、

竹本和正さん(平成7年卒)

です。若い世代ならではの、柔軟な発想と行動力で、これからの本部同窓会活動に新しい風を吹き込んでくださることを、大いに期待しております。

今年の本部同窓会には、

お陰様で、八十五名の同窓生の皆様の参加をいただきました。しかしながら、六十歳以下の参加は、全体の二十八パーセントにとどまっております。

い世代の参加を促していくことが、私たち本部同窓会にとって大きな課題となっております。若い世代が「ちょっと行ってみようかな」と思えるような、気軽に、

楽しい企画等を幹事の皆さんと一緒に考えてまいりたいと思います。

私が会長に就任してから

のこの一年、各支部総会にも出席させていただき、たが、どの支部でも、役員、会員の皆様が熱意をもって活動されており、改めて中村高校同窓会の力強さと、温かさを実感いたしました。

「支部だより」や「活動報告」を通して、同窓会が地域ごとにしつかりと根づき、母校と繋がっていることを、心から嬉しく思います。

最後になりましたが、今年

の本部同窓会にも、高知支部長の小野二三雄様、大阪支部長の森田耕吉様、名古屋支部長の岡村隆幸様、東京支部長の立目浩文様をはじめ、各支部より多数の皆様に出席いただき、懇親会を含め、大いに盛り上げていただきましたことを心より感謝申し上げます。

今後とも、本部同窓会と各支部同窓会が力を合わせな

がら、中村高校同窓生の繋がりの場を広げてまいりたいと思います。

結びに、母校、中村高校のさらなる発展と、同窓生の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

学校長ご挨拶
浦田 賀洋 (S62年卒)

同窓生の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本年四月に中村高校の校長に就任いたしました、浦田賀洋(うらた よしひろ)と申します。母校(昭和六十二年本校卒)の校長として勤務できることに感謝し精一杯務めさせていただきます。

不易流行という言葉があります。不易は時代を超えて変わらないもの、変えてはいけないもの。流行は時代の変化とともに変えていく必要のあるもの。生徒たちには、中村高等学校の変わらぬものとして次の三つを紹介しました。

われわれ教職員は先輩方の精神、地域の皆様の思いをしつかりと受け、子ども



にデザインされています。その三本の葉は真・善・美を表しています。真は、真理や真実の真、正しいこと。善は、善悪の区別がきちんとできること。美は見た目の美しさだけではなく、その人の内面や行動の美しさを表します。

校是である不動不休。ゆるぎなき不動の信念と新しい創造、不断の努力の大切さを意味しています。

校歌「雲うつす四万十の青」という歌詞で始まる力強い歌詞に美しいメロディが特徴です。これらは、先輩方から長く引き継がれてきた学校が大切にしてきた教育の精神です。中村高等学校らしさ、伝統です。

今、日本の各地で少子高齢化が進んでいます。それは、私たちのふるさとである幡多地域にも顕著に現れています。地域の将来を考えたとき、若い人たちの活躍は不可欠です。「地域の宝」である生徒たちには「真・善・美」、「不動不休」を尊び、学業、部活動、体験活動など日々の活動に真摯に取り組み成長してほしいと願っています。

中村高等学校校歌


作詞 荻野 心平
作曲 伊藤 翁介

一、雲うつす 四萬十の青
古城山 緑ぞ通る
美しき 天の下なる
學び舎に 光りがややく
ああ 中村
われらが母校 中村

二、星潮の うねりの如く
石き駒 あふれ高鳴り
浪と善 ひとすに連ひ
新しき 夢をきづかん
ああ 中村
われらが母校 中村

三、大いなる 世代に生まれ
はげしくぞ われら求むる
肩あけて はるか望めば
精進はく 紺の山脈
ああ 中村
われらが母校 中村

不動不休



たちの未来のため、地域の発展のための取り組みを進めてまいります。今後も、中村高等学校本校・西土佐分校の教育活動に温かいお声がけとご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本部総会報告



八月十六日(土)、今年も料亭「吾妻」にて同窓会総会が開催されました。

総会、懇親会には、東京・名古屋・大阪・高知の各支部からの御出席も含め、八十五名の御出席をいただき、無事、盛大に開催できましたことを心よりお礼申し上げます。

来年度も今年度以上の盛り上がりとなるよう、同窓生の皆様、お誘い合わせの上、ぜひご参加のほどよろしくお願いいたします。(事務局教員 光内志津)

【本部執行役員】

* (数字) は卒業年

顧問	寺尾省三 (40)
顧問	遠近巖 (47)
会長	今城京助 (48)
副会長	亀谷暢子 (47)
副会長	福永和孝 (54)
副会長	岡本眞一 (55)
副会長	福原紀夫 (56)
副会長	上岡尚哉 (52)
副会長	西澤和史 (62)
副会長	杉本浩子 (48)
副会長	舩谷眞一 (53)
副会長	前田和哉 (54)
副会長	川淵昌平 (62)
副会長	米津太 (62)
副会長	山崎寿幸 (平1)
副会長	竹本和正 (平7)

【次年度の本部総会】 令和八年八月十五日(土)



大阪支部活動報告

支部長 森田耕吉 (S48年卒)



るごとに長年の課題は深刻の度を増しています。特に支部役員の高齢化・長期化による引退だけでなく、次期役員候補者の選出にも困難を極めております。マイナ要素ばかりをあげていけば限がありませんが、しどく、たとえ細くても、一つ一つの小さいつながりの糸を少しずつ大きくしていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひします。

【令和七年度活動報告】

- 令和七年五月十七日(土) 令和七年度支部総会・懇親会の前打ち合わせ、役割分担
- 令和七年六月七日(土) 令和七年度支部総会・懇親会開催
- 令和七年九月二十日(土) 令和七年度支部総会の反省会
- 令和七年九月二十九日(月) 令和七年度「四万十川」発送
- 令和七年十二月(予定) 令和七年度忘年会

【大阪支部役員】

* (数字) は卒業年

顧問	文野肇 (35)
顧問	吉本弘 (37)
顧問	吉本正男 (38)
顧問・副支部長(会計)	山崎和裕 (40)
支部長	森田耕吉 (48)
副支部長(企画)	※事務局を兼務
副支部長	林永年 (50)
会計監査	橋田國身 (38)
会計監査	小山節子 (40)
幹事	土居あや子 (42)

【次年度の行事等のお知らせ】

- 令和八年六月六日(土) 大阪支部総会・懇親会



高知支部活動報告

支部長 小野二三雄 (S40年卒)

高知支部総会は、令和七年九月十三日(土)午後六時三十分より、高知会館で開催しました。支部長の開会の挨拶の後、ご来賓として今城京助同窓会会長、今城純子高知県教育委員会教育長、浦田賀洋校長、尾崎正直衆議院議員(官房副長官)より、挨拶をいただき、各支部から、光内志津本部署務局、立目浩文東京支部支部長、武田正人東京支部委員、岡村隆幸名古屋支部支部長、森田耕吉大阪支部支部長のご紹介をしました。オブザーバーとして岡崎誠也高知市観光協会会長にも出席して頂き、総勢七十四名の参加でした。

引き続き沖田益男氏より会計報告、坂本安廣氏の監査報告の後、今回は特別講演として大西勝也黒潮町町長より「南海トラフ地震について」お話しいただく予定でしたが、皮肉にも、当日カムチャッカ地震が発生し、津波予報が出た為、町長は地元待機となり、急遽中止となりました。そして、浅野正倫顧問の

の参加があり、山崎正明様(昭和五十四年卒)が優勝されました。

コロナ前年の令和元年は総会出席者百十五名でしたが、コロナ禍で三年間休会、令和五年に四年ぶりに支部総会を再開しましたが、ライフスタイルが変化、出席者が減少、少し危機感を感じております。塚地佐智様の音頭にて中締めし、全員で校歌を歌って散会となりました。

私事です。平成二十一年九月、島津栄一前支部長より高知支部長を拝命してから、令和七年九月まで十六年間、同窓生の皆さまにご協力頂きながら、支部長の任を無事終了することが出来ました。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。特に私と同期の四十年卒の親友のバックアップが力となりました。

任期中に特に記憶に残ったのは平成二十九年野球部の四十年ぶりの甲子園出場、甲子園へ応援に行きました。寄付金が一億一千四百万円も集まり、母校に対する同窓生の愛と絆の深さを再認識しました。

私の後任として五十一年卒の宮本典幸氏にバトンタッチ致しました。宮本氏は

日本野球連盟理事・四国地区連盟副会長、高知県野球連盟会長の重責を担っておられますが、全身全霊で同窓会の為に頑張ってくれるものと期待しております。最後になりましたが、今城京助同窓会会長のもと、中村高校同窓会のますますのご発展、ご隆盛を祈願し近況報告とさせていただきます。

【令和七年度活動報告】

- 令和七年四月二十九日(祝) 春の親睦ゴルフコンペ
- 令和七年九月十三日(土) 秋の親睦ゴルフコンペ
- 令和七年九月十三日(土) 高知支部総会・懇親会

【次年度の行事等のお知らせ】

- 令和八年九月十二日(土) 高知支部総会・懇親会

【高知支部役員】

* (数字) は卒業年

名誉顧問	島津 栄一	(32)
顧問	浅野 正倫	(33)
顧問	土森 正典	(38)
支部長	小野 二三雄	(40)
副支部長	尾崎 祐正	(41)
副支部長	坂本 安廣	(42)
副支部長	山崎 澄夫	(47)
副支部長	中平 雅彦	(48)
副支部長	上田 哲也	(51)

東京支部活動報告

支部長 立目浩文 (S61年卒)

十月十八日、東京支部第七十四期総会および懇親会を東武ホテルバント東京にて、開催致しました。参加者数は、東京支部会員他へ六百五十四通の案内を送り、ご来賓を含み総勢四十八名と少ない人数となりましたが、大変盛り上がり、総会になりました。今年

は、ご来賓として、四万十市子育て支援課の中脇課長様、高知県東京事務所の久家副所長様、浦田校長・総務部長の光内先生、今城同窓会長や各支部長、他校同窓会からも、ご出席頂きました。

また、初参加の同窓生の参加もあり、今後の出席者増員へも少し明るい兆しが見えてきたと期待しております。

今回の総会では、第一号議案の役員改選について、第二号議案の決算報告について、第三号議案の次期事業計画および予算案について、審議頂きまして、満場一致でご承認頂きました。

副支部長	中澤 慎二	(51)
副支部長	福留 利也	(54)
幹事長	大原 晋	(40)
幹事	小島 一水	(44)
幹事	岡崎 憲	(44)
幹事	夕部 富三	(45)
幹事	上岡 まゆみ	(45)
幹事	小島 幸年	(49)
幹事	島村 忠司	(49)
幹事	山田 昇	(49)
幹事	谷淵 一幸	(51)
事務局長	宮川 哲	(40)
事務局	橋田 典人	(41)
会計	沖田 益男	(49)
会計	三宮 幸加	(44)
監査	坂本 安廣	(42)
監査	小島 一水	(44)



そして、総会後には第十四代山下幸夫前支部長による乾杯のご発声で懇親会が始まり、アトラクションのくじ引き大会や世代を超えての「おきやく」となり、大盛り上がりの中に、三時間という時間があっという間に過ぎ去りました。懇親会の最後は、東京支部恒例の参加者全員による校歌斉唱を昭和三十九年卒の山崎益宏さんの先導のもと、大合唱にて終わりました。帰り際には、良い総会・懇親会だった、また来年会いましょうと誓い合い解散となりました。

【令和七年度活動報告】

令和七年四月十三日(日)

緑を楽しむ会「イタドリ採りツアー」(多摩川河川敷)

令和七年八月一日(金)

支部より発送

令和七年十月十八日(土)

第七十四期総会・懇親会

【東京支部役員】

* (数字) は卒業年

支部長 立目 浩文 (61)
副支部長 中村 朝子 (55)
副支部長 武内 初男 (58)
副支部長 石丸 芳子 (62)
副支部長 林 哲司 (63)
監査役 小橋 眞一 (47)
幹事 中野 正三 (40)



第74期中村高校同窓会東京支部総会

幹事 稲田 義克 (44)
幹事 安藤 幸代 (49)
幹事 武田 正人 (55)
幹事 竹本 匡重 (58)
幹事 小椋 瑞穂 (62)
幹事 米田 結意 (30)
幹事 小川 愛生 (31)
幹事 山下 幸夫 (44)
相談役

【次年度の行事等のお知らせ】

令和八年四月十八日(土)

緑を楽しむ会

令和八年八月上旬

支部より発送

令和八年十月十七日(土)

第七十五期総会・懇親会



名古屋支部活動報告

支部長 岡村隆幸 (S46年卒)

平素は名古屋支部活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。又同窓会の皆様には、ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、今年の総会は十一月一日(土)に、アイリス愛知にて開催致しました。ご来賓に、同窓会本部より今城京助会長、浦田賀洋中村高校学校長、光内志津事務局長、東京支部立目浩文支部長、高知支部宮本典幸支部長、四万十市市長代理として戸田裕介生涯学習課長、高知県名古屋事務所窪内賢所長、宿毛高校同窓会の方々をお迎えし、またうれしいことに、今年初めて出席された柴田侑子さん、山崎ヒフミさん(共に昭和三十九年卒)、を迎え、盛大に開催することが出来ました。

二次会でも、最年長の宗崎久宜さん(昭和二十七年卒)が元氣な姿を見せてくれて、カラオケでも大変盛り上がり、楽しく親睦が深められたと思います。来年こそは、恒例になっ

ている新年会、お花見会、役員会に加え、今年開催出来なかった親睦ゴルフ会を再開したいと思っています。そして、まだ実現していないボーリング大会と麻雀大会を是非とも開催し、より一層親睦を深め、同窓会の団結が、より強固となり楽しい同窓会になるよう努力していきたいと思っています。

今年は、長年同窓会、ゴルフ会に参加されておりました、森下博晴さん(昭和三十四年卒)、松田学さん(昭和三十五年卒)のお二人の会員が亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。

最後に中村高校同窓会の益々のご発展と、会員皆様方のご健康をご祈念申し上げます。活動報告といたします。



【令和七年度活動報告】

令和七年二月一日(土)

役員会新年会(中華料理茗茶縁)

令和七年三月二十九日(土)

役員会花見会(岡崎ニューグランドホテル)

令和七年十一月十五日(土)

総会(アイリス愛知)



名古屋支部 創立47周年
高知県立中村高等学校同窓会 名古屋支部総会・懇親会

幹事 土森 道雄 (40)
幹事 森田 哲夫 (40)
幹事 熊谷 不二 (42)
幹事 倉橋 幸代 (46)
幹事 嶋津 久美子 (46)
幹事 吉田 茂 (53)
幹事 長谷川 雅彦 (57)
幹事 千代岡 勇介 (62)
幹事 鈴木 恵美子 (62)
幹事 杉谷 麻衣 (平4)
幹事 福井 克典 (平12)
幹事 上田 省三 (平1)
監査 宮村 誠一郎 (40)



中村高校役員会 於岡崎ニューグランドホテル
令和7年3月29日(土)

【名古屋支部役員】

* (数字) は卒業年

顧問 宗崎 久宜 (27)
支部長 岡村 隆幸 (46)
副支部長 有友 孝博 (58)
副支部長 石橋 美絵 (平3)
幹事 寺田 道子 (40)

【次年度の行事等のお知らせ】
令和八年十一月七日(土)
総会(アイリス愛知)



【学 校 行 事】



9/19 清流度調査



9/28 地域合同体育祭



同窓会の皆様には、日ごろから、本校教育活動にご協力、ご支援をいただきまことに、厚くお礼申し上げます。

西土佐分校は今年度、県内外（東京・大阪・奈良・愛媛）から新入生十五人が入学し、四人だった昨年度の三倍以上の入学生を迎え、四国一の小規模校でありながら元氣な学校に生まれ変わ、同窓会や地域の方々に大変喜ばれています。

さて、今年四月に県教委から示された「県立高等学校振興再編計画」により、

分校は学校存続に向け入学者十一人を努力目標とし、令和七年から令和九年までの三年間の取組みの成果を令和十年四月に検証、評価されることになりました。

引き続き、学校の存続をかけ四十市や地域と一体となり、同窓会のご協力も得ながら「地域とともにある学校」「地域になくはない学校」を目指してまいります。

以下に学校行事等の写真を掲載し、近況報告いたします。

中村高校西土佐分校同窓会
会長 佐々木英人（S57年卒）



カヌー部

2025 島根インターハイ
カナディアンフォア



地域ボランティア隊

ラポール
学童イベント

東京支部の皆様、高3岡田泰尚くんデフリンピック出場の際は、

温かい応援を本当にありがとうございました！



同期会



【昭和58年卒同窓会】

記憶に間違いがなければ、確か10年前の50歳同窓会で有難くも代表幹事を仰せつかり、寄稿文も書いた様な気がしつつ、恐縮ながらまた筆をとっている次第ですが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

去る令和7年1月3日、いなか別館にて、昭和58年卒業生の還暦同窓会を開催しました。全国から74名の同級生、ご指導頂いた柴田清先生、福永靖久先生も駆けつけてくださり、旧交を温め、大いに盛り上がりました。お正月三が日の何かと慌ただしい時期にも関わらず、たくさんの同級生が集まってくれて幹事一同、感極まる一日となりました。ありがとう！お二人の先生方におかれましても、わざわざお越しくださり、心より感謝申し上げます。

思い起こすと、つい最近の出来事だった様な50歳同窓会から10年も経過していたなんて！信じられない速さで訪れた“還暦”の2文字に年金受給者の資格獲得と晴れて長寿高齢者へ仲間入りをした事実を改めて感じ入ったのは、私だけでは無いはずで。

2年ほど前から、「還暦同窓会そろそろ考えないかなー」と思っていたところ、そこを周りが察したのか、その年の夏の夜、東京の同級生から50歳同窓会以来の電話が掛かってきました。掛けてきた理由は、「もうアレしかないな」と思いつつ電話をとり「そろそろ同窓会、考えちゃってや」案の定、同窓会催促の電話でした。天邪鬼な私は「よっしゃ、まかせちゃってや！」とは言わず「段取りやら、なんやら大変やけん、今は幹事やると約束できません。」と返答し、この夜は言葉を濁して終了しました。すると、1週間くらいして高知の同級生からも同じ電話が。それから2週間くらいして再び東京から「おまえしかおらん、やってくれ！」の電話。こりゃ、幹事を引き受けんかったら毎週のように電話が掛かってくるぞ、こりゃたまらん！と思い、再び引き受けた次第です（笑）。我ながら面倒くさい性格でごめんなさい。

前回の同窓会から20名ほど少なくなりましたが、前回不参加で今回参加できた同級生もいて近況や昔話に花が咲き同窓会を開いて本当に良かったなと思いつつ、悲しいことに、この10年で鬼籍に入ってしまった同級生も数名いて、開会式で故人を偲び黙祷を捧げました。1次会は料理そっちのけで、おしゃべりに盛り上がり（補足 50の時はみんな声が、でかくて耳が痛かったけど、今回耳は痛くならず、年相応になった？笑）うれしいことに2次会もたくさん参加してくれて、予約していた大きめのカラオケスナック2件に分かれ、行き来しながら日を越しての大盛り上がり！そして5年後に再会を誓って還暦同窓会の幕は閉じたのでした。

最後に同窓会開催に向けて令和6年の年明けから1年間、力を貸してくれた中村組7名の幹事みなさんに感謝申し上げます。本当にありがとう！次は5年後、LINEグループで案内出します。みなさん、元気であってよ！

【S58年卒 代表幹事 今倉達也】

[「令和6年度同窓会協力金会計決算書」](#)・[「ご協力いただいた方々の名簿」](#)・[「同窓会協力金通信欄（メッセージ）」](#)につきましては、このHP上同窓会のページ内「[同窓会協力金のお願い](#)」に載せておりますので、ぜひご覧ください。

